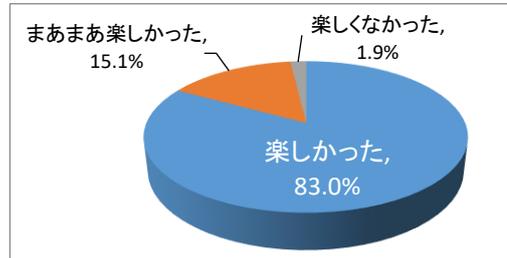


【一宮市立大和南小学校】ポッチャ体験教室アンケート結果(児童用)元.6.5  
 [回答者数:53名]

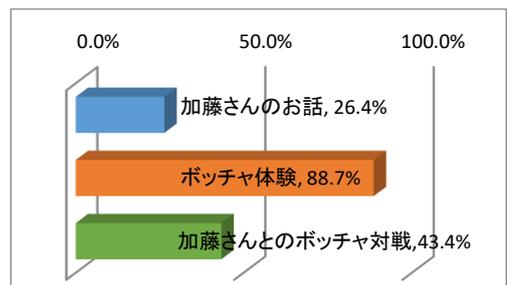
1. ポッチャ体験教室は、楽しかったですか？

楽しかった	44名	83.0%
まあまあ楽しかった	8名	15.1%
楽しなかった	1名	1.9%



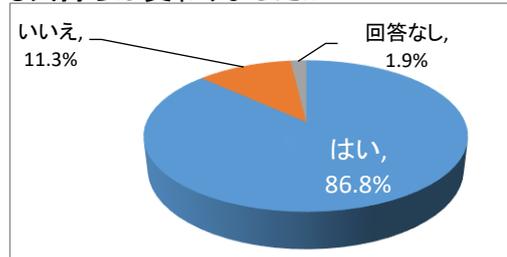
3. ポッチャ体験教室で、楽しかったのはどれですか？  
 (いくつ選んでもOKです)

加藤さんのお話	14名	26.4%
ポッチャ体験	47名	88.7%
加藤さんとのポッチャ対戦	23名	43.4%



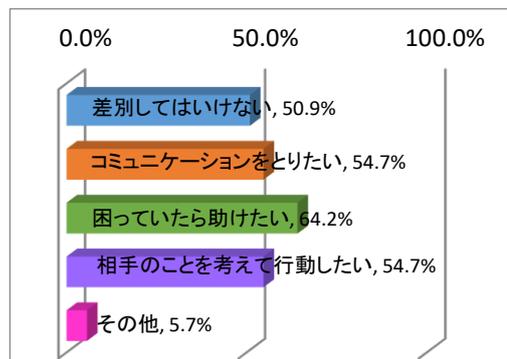
5. ポッチャ体験教室に参加して、障がいのある人に対する気持ちは変わりましたか？

はい	46名	86.8%
いいえ	6名	11.3%
回答なし	1名	1.9%



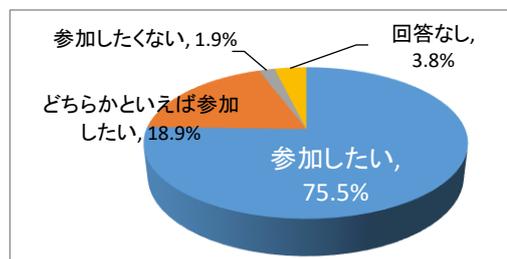
6. 5で「はい」と答えた人に質問します。障がいを持つ人に対してどのような気持ちを持つようになりましたか？(いくつ選んでもOKです。)

障がいのある人を差別してはいけない	27名	50.9%
障がいのある人とコミュニケーションをとりたい	29名	54.7%
障がいのある人が困っていたら助けたい	34名	64.2%
障がいのある人を含めて相手のことを考えて行動したい	29名	54.7%
その他	3名	5.7%



7. また、ポッチャ体験教室に参加したいですか？

参加したい	40名	75.5%
どちらかといえば参加したい	10名	18.9%
参加したくない	1名	1.9%
回答なし	2名	3.8%



※以下、回答内容は原文のままです。

(児童用)

2. 1で「楽しくなかった」と答えた人に質問します。楽しくなかったところは何でしたか？

(※回答なし)

4. 加藤さんのお話の中で、心に残ったことを教えてください。

- わたしは、かとうさんはみんなにやさしくしていい人だと思いました。
- ゆめをあきらめてはいけない。
- 1%の可能性。
- あきらめるなというお話が心にのこった。
- 1%のかのうせい。なんでもちょうせん。
- 加藤さんのお話の中であきらめないということばは、一番心にのこりました。
- しょうがいがあつてポッチャをやれるということについてが心にのこりました。
- 加藤さんがいっしあいめにまけてしまったこと。
- どんなしょうがいがあつても、1%のかのうせいがあるかぎり、あきらめずに、がんばればゆめはかなう。
- 1%のかのうせいを信じる。
- 自分で人生をきめた方が楽しい。
- ぼくは、いけめんということを書いてきたこと。(おもしろい)
- 1%の可のうせい。
- 障がある人でも、できるスポーツの話。
- 障がいがあつても、1%のかくりつがあればできる。
- 1%でもかのうせいがあつたらちょうせんできる。
- 1%でもあきらめないことがだいじとおしえてもらった。
- しょうがいがある人でも1人ぐらしができる事。(つきあいをしている人として協力して)
- 何でもやる。
- 加藤さんは、し合でまけたらないちやうんだなと、思った。
- 1%でも可のうせいはあると言っていたこと。
- 重しょうがいで、かわいそうだと思いました。
- 1パーセントのかのうせいのお話。
- 1%の可能性。
- 1%のかくりつが、心に残りました。
- 1%のかのうせい。
- あきらめてはいけない、ちょうせん。
- あきらめてはいけない。
- 1%のかのうせいがあればあきらめない。
- 1%のかのうせい。
- 何でもちょうせんすること。

- ちょうせんすること。
- 1%のかくりつ。
- まけてもあきらめないということばが心に残った。
- しょうがいがあっても関係ないと言ってたこと。
- 加藤さん、いっしょうけんめいかいてたのが心にのこりました。
- 「かのうせいが、1%でも、できるよ。」と言ったこと。
- あきらめずにちょうせんする話。
- ぜんぶです。
- 女の子と遊びたかったこと。
- 1%の可能性。
- むりといわれてもあきらめなかったこと。
- 1%あればちょうせんすればいい。夢はあきらめない。
- パラリンピックでないちゃったこと。

6. 5で「はい」と答えた人に質問します。障がいのある人に対してどのような気持ちを持つようになりましたか？(いくつ選んでも OK です)

- 障がいのある人にやさしくしてあげたい。
- しょうがいのある人にやさしくしたい
- 優しくしたい

8. 7で「参加したくない」と答えた人に質問します。その理由は何ですか？

- やることがあるから

自由に感想を書いてね

- わたしは、ボッチャにきょうみをもつことができました。すごくたのしかったです。ありがとうございました。
- また、ボッチャをやりたいです。
- 楽しいし、いい話をはなして、また、ボッチャをやりたいと思いました。
- ボッチャたいけんで、障がいのある人もできるスポーツがあるのがめずらしいと思った。
- かとうさんの挑戦する気持ちがすばらしいと思いました。
- ボッチャという、遊びは、しょうがいがある人でも、楽しめる遊びだからすごくいい遊びだと思いました。
- とってもたのしくてパラリンピックにでた人なのでうれしかったです。
- さいご加藤さんにまけてしまってくやしかったです。
- このようなきかいがあれば、またあそびたいです。
- しょうがいのある人でもやさしくせつすることがたいせつ。

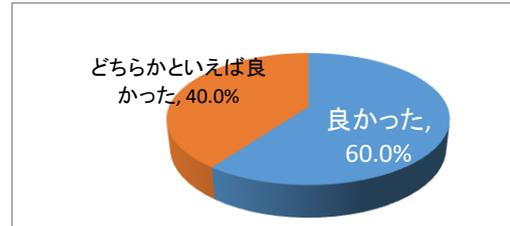
- かとうさんはポッチャがとてもつよいと思いました。
- 楽しかった、またやりたい。
- とても楽しかった。
- ポッチャのいろいろな対せんかかとうさんとの対せんて勝ったり負けたりだったけど楽しかった。
- ポッチャはパラリンピックでもあるきょうぎできょうやったらおもしろかった。
- もう1回、ポッチャをやりたいです。
- ポッチャ体けんでとてもなげるのがむずかしくてたいへんだったけど、一点はとれたのでうれしかったのです。またポッチャ体けんしたいです。
- とてもむずかしいんだなと、思った。
- ポッチャがとてもおもしろくて、またやりたいなあという気持ちになりました。
- ポッチャはむずかしくて、あんまり点数をとれなかったけど、楽しかったです。
- さいしょねらってところがすスポーツかと思ったけど、すごくむずかしくてねらったところにまったくいきませんでした。
- ポッチャ体験は楽しかったです。
- ころがすと左にいたりしてむずかしかったけどたのしかった。
- 加藤さんはすごいと思った。加藤さんのおかげでしょうがいの人でもできることを知った。
- とてもたのしかった。
- 加藤さんとポッチャ対戦がしたかった。でもまけたからできなかった。
- ポッチャ体けんがすごく楽しかったです。
- すごくたのしかったです。
- パラリンピックのポッチャたいけんはしょうがいがない人でも楽しくできた。
- ポッチャ体けんはとてもたのしかったです。またかりたいです。
- こんどポッチャができるきかいがあつたらがんばりたい。
- ポッチャ体けんで、もっといろいろな、学校に、たのしんでもらいたいです。
- またやりたいです。楽しかったです。
- さいしょはむずかしく思ったけどいがいとかんたんで楽しかったです。
- じっさいに、やってみたら、とてもかんたんで、それに、しょうがいがある人も、ない人も、出来るので、と一つても楽しかったです。
- かとうさんはジャックボールに当てるのがすごかったです。またたいけんにさんかしたいです。
- すごくたのしかったです。
- ポッチャたいけんがたのしかったです。
- 思ったより楽しかったです。
- へやでもポッチャしたい。
- かとうさんがつよくてぼくたちにはかてませんでした。楽しかったです。
- ただボールをなげるだけだと思ったけどいがいにむずかしかった。
- 障がいしゃをバカにしない。
- 今日は加藤さんがたくさんいいことを教えてもらえてうれしかったです。「ポッチャ」は思ったよりたくさんルールがあつてびっくりしました。楽しかったです。

【一宮市立大和南小学校】ポッチャ体験教室アンケート結果(教員用)元.6.5  
 [回答者数:5名]

1. ポッチャ体験教室の内容は、いかがでしたか。

【加藤氏の講話】

良かった	3名	60.0%
どちらかといえば良かった	2名	40.0%
良くなかった	0名	0.0%



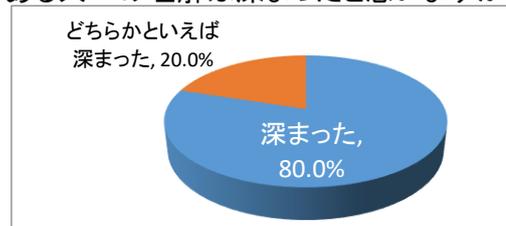
【ポッチャ体験】

良かった	5名	100.0%
どちらかといえば良かった	0名	0.0%
良くなかった	0名	0.0%



2. ポッチャ体験教室を通じて、参加した児童の障がいのある人への理解は深まったと思いますか。

深まった	4名	80.0%
どちらかといえば深まった	1名	20.0%
深まらなかった	0名	0.0%



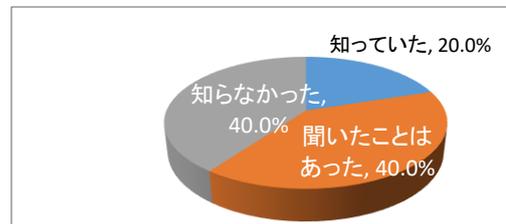
3. ポッチャ体験教室を通じて、教員の方は、障がいのある人への理解は深まりましたか。

深まった	5名	100.0%
どちらかといえば深まった	0名	0.0%
深まらなかった	0名	0.0%



4. 人権擁護委員の存在を知っていましたか。

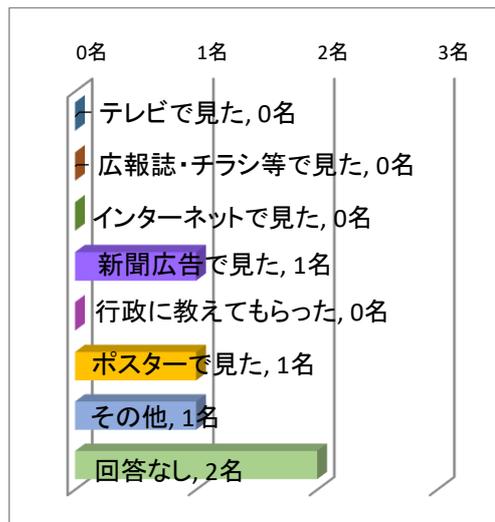
知っていた	1名	20.0%
聞いたことはあった	2名	40.0%
知らなかった	2名	40.0%



5. 4で「知っていた」と回答した方にお尋ねします。どのようにして知りましたか。

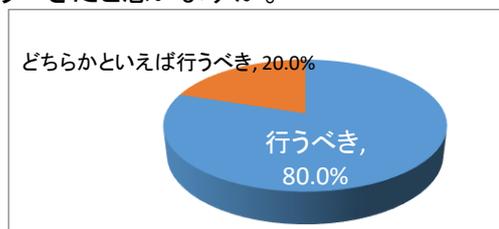
(複数回答可)

テレビで見た	0名	0.0%
広報誌・チラシ等で見た	0名	0.0%
インターネットで見た	0名	0.0%
新聞広告で見た	1名	20.0%
行政に教えてもらった	0名	0.0%
ポスターで見た	1名	20.0%
その他	1名	20.0%
回答なし	2名	40.0%



6. 今後もポッチャ体験教室のような人権啓発活動を行うべきだと思いますか。

行うべき	4名	80.0%
どちらかといえば行うべき	1名	20.0%
行わなくてよい	0名	0.0%



※以下、回答内容は原文のままです。

(教員用)

5. 4で「知っていた」と答えた方にお尋ねします。どのようにして知りましたか。

【「その他」の回答内容】

- 作品募集で知った

7. 今回のボッチャ体験教室についての感想や改善点、児童にさせたい障害者スポーツについてなど、ご意見をご自由にお書きください。

- 障がい者スポーツの体験を通して、“障がい”というものをより身近に感じる事ができたと思う。ハンディがあっても、自分の夢をもち、それに挑戦し続ける生き方に感銘を受けました。講座は4年生が対象の場面、もう少し短くてもよいかと思いました。
- はじめの話が子どもたちにとってはやや長かったかと思います。姿勢も悪くなっていました。スポーツを通して障がいのある人への理解を深める活動は楽しみながらやれてとてもよいと思います。加藤さんのプレイに拍手が出る雰囲気よかったです。
- スライドの漢字や言葉が、小学4年生にとって難しく思いました。
- 児童は、終わった後も、ボッチャ楽しかった!! と言っていました。また、加藤さんのお話の「1%の可能性」がとても心にのこっているようでした。  
4年生は福祉について、1年を通して学習しているので、児童にとっても私にとっても、とても勉強になりました。  
ありがとうございました。
- ボッチャのゲームの仕方がなぜ人権啓発につながるのか、説明があるとよい。